

もうひとつのマイノリティ CODA

～ CODA の私は、両親や社会に対して何を思い、どう生きてきたか ～

CODA・・・Children Of Deaf Adults

聴こえない・聴こえにくい親を持つ聴こえる子ども

要申込
託児あり

参加費無料

2024年7月6日土曜日

10:00～12:00

えーるピア久留米 301 302研修室

CODA について知ることは、聴覚障がい者を取り巻く社会の現状や問題について、より理解を深めることにつながります。今回は CODA をテーマに聴覚障がいに関わる社会の在り方について、一緒に考えてみましょう。



講師 金丸一郎氏

IT 企業勤務
(データ・アナリスト)

【講師紹介】

1982年、福岡市生まれ。両親がろう者のコーダ。手話通訳士。
2017年にアメリカのカリフォルニア州に移住。IT 企業にデータ・アナリストとして勤務する傍ら、社内ですらろう者による日本手話のクラスを立ち上げたり、渡米後に地元の小学校ですらう者によるアメリカ手話の授業を企画したりするなど、手話関連の活動も行なっている。
アメリカ手話を勉強中。二児の父。

- ◆小学1年の授業参観時、手話通訳者の同伴で目立つ母親に帰宅後「もう学校に来ないで」と言い放ってしまった。母を傷つけた後悔とやり場のない怒りが残った。
- ◆10歳のころの夢は手話通訳士。
2000年「ろう文化宣言」を読み雷に打たれた。手話が「言語」であることを認識。
- ◆マイノリティがインターネットによって生きやすくなる変化を感じ、IT 業界に方向転換。

参加申し込み・託児申し込みは
こちらから

参加定員 70名 託児定員 20名

申し込み期間 6月3日(月)～7月1日(月)



主催：聴覚障害教育支援 NPO 法人言葉の森くるめ

連絡先 電話：FAX0942-45-2011 メール：kotobanomorikurume@gmail.com